

医師主導治験の 立ち上げ経験が教えてくれたこと —「共に創る」医療の出発点—

広田 沙織 先生
(順天堂大学)

先端的な治療法を患者に届く医療へ変える出発点は、「患者・家族は現在の標準治療の何に苦痛を感じ、何を变えたいと願っているのか」を理解することから始まりました。本講演では、誘導型抑制性T細胞(Treg)を用いた多施設共同医師主導治験の経験を通じ、プロトコル作成、実施体制と品質管理の構築、施設間調整、細胞製剤の製造・輸送、安全性対応、データ品質の確保、試験終了までの実践・課題に加え、患者と共に創る医療についてお話させていただきます。

Zoom(ウェビナー)によるLIVE配信
10月22日(木) 14:00~15:30

対象者

医師・歯科医師等の特定臨床研究を行う者(初中級)
※どなたでも受講できます

お申込み

下記のアドレスまたはQRコードからお申込み下さい



https://juntendo-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_JnzRMFbaR_OcMoFUf1RtEA
(当日まで受付可)

ARO協議会スタディマネジャー認定制度受講単位対象セミナーです。

主催 順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研究・治験センター

お問合せ 臨床研究教育事務局 r.kyoiku@juntendo.ac.jp

研修会情報 <https://jcrtc.juntendo.ac.jp/about/workshop/>

